# 12月定例議会の概要

## 東京事務所開設準備費などをはじめとした
## 令和６年度鈴鹿市一般会計補正予算（第４号）など15議案を可決

12月定例議会を、11月25日から12月20日までの26日間の期間で開催しました。

まず、初日の11月25日には、市長から「令和６年度鈴鹿市一般会計補正予算（第４号）」など10件の議案が提出され、提案説明が行われました。

12月３日には、提出議案に対する質疑を行い、３日、４日、５日及び９日には、15名の議員が一般質問を行いました。

９日には、議案10件を各委員会に付託しました。また、市長から「令和６年度鈴鹿市一般会計補正予算（第５号）」など４件の議案が追加提出され、提案説明の後、質疑を行い、各委員会に付託しました。

９日、11日、12日及び17日には、各委員会で付託議案の審査などを行いました。

最終日の20日には、各委員長から付託議案について審査結果の報告があり、また、議案第85号鈴鹿市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例に対して、照明及び冷暖房設備の使用料を修正する動議が提出され、提案説明が行われました。その後、修正動議以外の議案に対して４名の議員が討論を行った後、採決の結果、修正動議は否決され、議案14件は原案のとおり可決しました。

続いて、「鈴鹿市議会の個人情報の保護に関する条例の一部改正について」の委員会発議案が提出され、提案説明の後、採決の結果、可決しました。

その後、「鈴鹿市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙」を行い、選挙管理委員会委員については４名の当選人を、補充員については４名の当選人及び補充の順序を、決定しました。

最後に、２月19日までを休会とすることを決定し、散会しました。

# 各委員会での主な議案審査状況

## 総務委員会

12月12日

**議案第94号　鈴鹿市職員給与条例等の一部改正について**

### 鈴鹿市職員の給与を改定

**【概　要】**　令和６年人事院勧告などに鑑み、国および他の地方公共団体との均衡を図るため、国などの取り扱いに準拠し、給与の改定を行おうとするもの。

**質　疑**　災害出動手当の増額理由。また、現行（改正前）の規則はいつ制定されたのか。

**答　弁**　国の規定である災害応急作業等手当について、最大2,160円の支給が可能と設定されており、本年１月１日の能登半島地震の発生に伴い、１月19日付け総務省通知で、手当の内容について発出された。また、三重県では、これらの特殊勤務手当を支給する規定を本年６月に改めて整備された経緯もあり、今回、国の支給額に準拠した形で設定をした。現在の手当の支給の根拠としている鈴鹿市職員の特殊勤務手当の支給に関する規則については、昭和34年４月１日に制定している。